



えて市制運営を進めていきたい。これからの20年が重要になっており、さまざまな環境の変化に対応したまちづくりに取り組むことが求められています。

80周年を市民の皆さんと盛り上げていくさまざまなイベントが予定されていますが、PRしたいことや注目してほしい企画はありますか。

23日に式典を行いました。過去に宮崎県でもロゴマークを一般募集して、地鶏を定着させたように、80周年を記念してシティープロモーションロゴマークを公募しました。

ほかにも、原付バイクの塩竈オリジナルナンバープレートを限定300枚交付することや第二小学校壁画アートプロジェクトとして、児童と塩釜高校の生徒がデザイン・イラストを描き、プロのアーティストが手伝いする事業を開始しており、今月にも完成する予定です。第三小学校では、10歳になる4年生が中の島中央公園で植樹を実施しました。

市制施行80周年になりますが、100周年を見据えて子どもたちや若い世代に、印象的になるよう残していきたいですね。

コロナ感染症で塩竈市の観光事業に影響はありましたか。

観光は、かなり打撃を受けており、厳しい状況が続いていましたが、少しずつ市内や松島でも人が増え始めています。直近では、客足が戻りつつあったが、原油価格の高騰で再び苦況に陥っています。「魚のまち」「鮭のまち」と言われているところに、観光客が来ないと飲食店も繁盛しません。そこで働く小さな子どもを抱える親は、大変な打撃を受けています。

市独自では、12月に10割増し商品券を販売しますが、今回が3回目です。他の市町村は3回も実施していないので、塩竈だけではないでしょうか。新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化を図ることを目的に、2万セット用意しました。

震災から節目の10年です。塩竈市の復旧・復興の整備状況についてお聞かせください。

離島の浦戸で一部海岸整備が残っていますが、見通しがついているのでほぼ完了と言っていいでしょう。この10年で復興事業は、終わっている状況です。

しかし、地震などの災害が頻発していることと、集中豪雨による冠水が度々あります。



塩竈市 市制施行80周年

市のポンプ場は1時間当たり45mmしか対応できません。最近の雨は、あつという間に50mmを超えるような雨が多い。東日本大震災の復興事業で、ポンプ場を増設しているため、何とか凌いでいます。これから、さらに増設すると、メンテナンスや維持費が大変になります。

国土強靱化計画や長寿命化の予算組みで、あらゆる施設・建物の再建に優先順位の高いものから対応しなければなりません。

老朽化が進んでいる本庁舎や市立病院の新築、移転など公共施設の整備、着工計画について進捗状況をお聞かせください。

市役所本庁舎、市立病院、ごみ焼却施設など、新しく建て替えるしなければならないものに関して順位付けの基礎資料を集めているところです。学校も11校ありますが、ほとんどが昭和40年代後半に建てられたもので、老朽化が進んでいます。来年には、その順位を決定したいですね。

本庁舎は、築60年以上が経過し、震災以降に耐震補強工事やトイレのリニューアル工事を行ってきました。この庁舎は、補強の強度に関しても、どれぐらいの効果があるのか、業者にもなかなか分からない状況で、複雑な構造だと感じています。

直近では、ごみ焼却施設（塩竈市清掃工場）の老朽化が大変深刻な状況です。耐用年数が25年にもかかわらず、現在46年目に突入しています。施設を酷使しているため、年々危険になっているようです。多賀城市など2市3町の東部衛生組合で準備を進めていますが、いつになるかまだ見通しがつかない状況です。早い段階で対策を打ちたいと思います。

市立病院は、一部が昭和30年代に建設したものです。病院の場所が崖部分のところに建てられており、一度壊して同じ場所に新しく建て替えるのか、コンサルティング会社へ調査依頼しています。

最終的に本庁舎・市立病院・ごみ焼却施設の3つの精査が終了した時点で、優先順位を決めて着手していきたい。コロナの

影響で遅れていますが、第6次長期総合計画を特別委員会で審議しており、来年4月から取り組んでいきたいと考えています。

最後に、建設業への意見や要望があればお願いします。

災害発生時に、市民を守る最前線で働いてくれているのが建設業。市長就任の時とスタンスは変わっていません。これだけ大中小の災害が頻発する状況で、最小限に抑えるための準備と発生時の対処をしっかりしなければなりません。

公共工事が減少している中で建設業も衰退しています。いずれ廃業も含めて、統廃合が進むのではないかと感じています。小さな町ほどリスクがあり、市内の建設業だけでなく、周辺の建設業協会とも連携が重要です。

今年2月に発生した地震の影響で塩釜の断水が続いた事例があるので、広域で幅広く協定を締結しておく必要があります。安心できる災害への連携を強化していかなければなりません。

市制施行80周年になります。率直な感想をお聞かせください。

一つの節目として、過去を振り返って考える必要があります。100周年を目指している中で、あと20年でどう塩竈のまちづくりをしていくか、どう再生させていくのかを踏ま

佐藤光樹 塩竈市長 インタビュー

東北ドック鉄工株式会社
JFE
代表取締役社長 宮崎 剛
宮城県塩竈市北浜四丁目14番1号
TEL.022(364)1127 FAX.022(362)9155

ARMS
都市生活を地下からささえる
株式会社アームズ 東日本
塩竈営業所:〒985-0001 宮城県塩釜市新浜町三丁目21-6
TEL.022(367)4039代 FAX.022(367)9197
URL http://arms-east.com/

解体工事、リサイクル、建築、土木工事業
宮本産業株式会社
代表取締役 宮本 柁史
宮城県塩竈市港町2-14-21
TEL.022(362)0361 FAX.022(365)3626

港湾土木資材・工業用品・水産漁業資材
株式会社 三亥
本社/宮城県塩釜市港町二丁目12番3号
TEL.022(364)2135
国土交通省認定
膨張式救命いかだ整備事業所
GMDSS救命設備サービスステーション

TJK 東北重機工事株式会社
代表取締役社長 千葉 浩介
〒985-0003 宮城県塩釜市北浜4丁目14-60
TEL.022(364)2120 FAX.022(364)2121
https://www.tjkk.jp/

技術と創意で自然を活かし、地域の安全に取り組む
株式会社 興和
代表取締役社長 池野 正志
東北支店長 石崎 則昭
本社:〒950-8565 新潟市中央区新光町6番地1
TEL.025(281)8811
東北支店:〒982-0032 仙台市太白区富沢4丁目4番2号
TEL.022(743)1680

水の未来をデザインする。
Designing the future of water
水ing エンジニアリング株式会社 東北支店
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡 2-5-30
TEL : 022-256-6050 FAX : 022-299-1628

介護のことでお悩みの方は、ご相談下さい。
住宅型有料老人ホーム
悠泉の郷 悠泉多賀城
塩釜市新浜町2丁目1-3 TEL.022(361)5377
多賀城市留ヶ谷3丁目23-9 TEL.022(781)8617

同和興業株式会社 塩釜営業所
宮城県塩釜市錦町6-1 ドーワ塩釜ビル
TEL.022(366)5711

株式会社 太平エンジニアリング 東北支店
仙台市宮城野区榴岡3丁目6-22
TEL.022(295)6366

扶桑電通株式会社 東北支店
仙台市青葉区大町1-1-30
TEL.022(393)7781

株式会社 どんきや
宮城県塩釜市袖野田町24-2
TEL.022(365)5555